

第 1 次村上市総合計画の概要

【基本構想】

I まちづくりの基本理念

守る：自然と伝統を守り、歴史と郷土を愛するまちをつくり
育む：人と文化を育み、ふれあいと活力のあるまちをつくり
輝く：暮らしやすい社会を築き、優しさで輝くまちをつくり

II 将来都市像

1 まちの将来像

元気“eまち”村上市

2 行政の将来像

協働と自律 ムダのない行政

元気：活力、快適、産業振興、輝き、魅力
eまち：「住んでいいまち」「訪ねていいまち」
e：環境、永続性、誠実、環境的に持続可能な経済

III まちづくりの基本目標

- 1 支え合い安心して暮らせる思いやりのまちづくり（保健・医療・福祉）
- 2 自然と景観を守る環境に優しいまちづくり（環境衛生・上下水道）
- 3 活力に満ちた輝くにぎわいのまちづくり（産業・観光・就業・雇用）
- 4 安全で快適な住みよいまちづくり（道路・河川・港湾・情報・都市計画・公共交通）
- 5 豊かな心と文化を育むふれあいのまちづくり（教育・文化・スポーツ）
- 6 簡素で効率の良い行政経営（組織・財政・行政サービス・施設・広域行政）
- 7 市民と行政の協働による行政経営（市民協働）

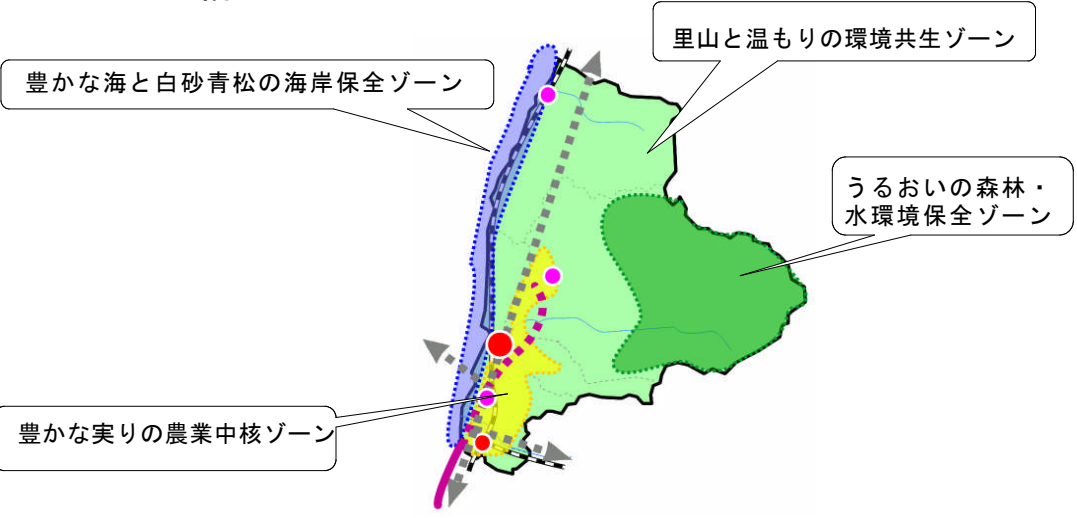
IV 重点戦略

定住の里づくり一定住化戦略ー

V 戦略プロジェクト

- 1 産業元気プロジェクト
- 2 交流・体験プロジェクト
- 3 健やか・子育て応援プロジェクト
- 4 人づくりプロジェクト
- 5 暮らし応援プロジェクト

VI 土地利用構想



【基本計画】

I 基本指標

- 1 人口と世帯（平成28年までの推移）
- 2 年齢別人口（ ” ” ）
- 3 財政状況（平成15年度から20年度までの財政状況）



II 戦略プロジェクト

- 1 産業元気プロジェクトの重点施策
 - 中小企業、企業誘致および起業を積極的に支援するため、「村上市企業誘致奨励条例」を見直し、安定経営と雇用の確保を図ります。
 - 農林水産業をはじめとする基幹産業を活性化ための地域ブランド化を推進するため、ブランド化要素である産物の認知、好意的イメージ、安全・安心で納得のできる価格の確立に向けた事業の推進と支援策の充実を図ります。
- 2 交流・体験プロジェクトの重点施策
 - 地域の魅力を全国に発信し、都市と農村の交流を活性化し、交流人口の拡大と既存施設の有効利用を積極的に推進するため、クラインガルテン（滞在型市民農園）の整備を進めます。
 - 「おもてなしの心」を大切に、地域や団体の交流イベント等を支援します。
- 3 健やか・子育て応援プロジェクトの重点施策
 - 子育てに係る保護者の経済負担の軽減と健やかな子どもの成長を支援するため、「乳幼児医療費助成制度」について、入院通院ともに小学校修了時まで拡充します。
- 4 人づくりプロジェクトの重点施策
 - 子ども・市民が、家庭、学校、地域で互いに支え合い、つながり合って共に育つ「郷育のまち・村上」の実現を推進するとともに、生涯学習環境整備の充実を図ります。
 - 将来を担う人材を育成するため、教育を望む市民への経済的支援を図る奨学金制度を充実します。
- 5 暮らし応援プロジェクトの重点施策
 - 高齢社会への対応や低炭素社会の実現に向け、広い市域に合った持続可能な公共交通体系の構築や安全で快適な生活道を整備します。

III 戦略プロジェクトの推進方法

- 1 行財政改革の推進
- 2 市民協働のまちづくりの推進



IV 分野別計画

- 1 まちづくり編（まちづくり基本目標1～5）
- 2 行政経営編（まちづくり基本目標6～7）

V 総合計画の推進にあたって

- 1 計画の進捗管理
- 2 市民参画と協働の推進

資料編（付属資料）